

平成29年度 事業報告

公益財団法人テクノエイド協会

目 次

I. 事業実施結果の概要	1
1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）	1
(1) 福祉用具情報システム（T A I S）事業	1
(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業	2
(3) 補装具製作者情報システム事業	2
(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業	2
2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）	3
(1) 福祉用具プランナー養成事業	3
(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施	4
(3) リフトリーダー養成事業	5
(4) 高齢者のための車椅子フィッティングセミナー	5
(5) 認定補聴器技能者の養成	6
3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）	8
4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）	8
5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）	11
6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）	11
7. 法人自主事業	12
(1) 設立30周年記念事業	12
(2) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」 としての役割を果たすための連携・支援	12
(3) 啓発誌の発行	12
(4) 広報活動	12
(5) 福祉用具の規格化に関する事業	13
(6) その他事業	13
8. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）	14
II. 理事会・評議員会の開催状況	15
III. 役員の異動	17
IV. 賛助会員の現況	19
V. 委員会等の開催状況	20

I. 事業実施結果の概要

1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）

（1）福祉用具情報システム（T A I S）事業

福祉用具の効果的な利用を促進するための基盤整備として、全国の福祉用具製造事業者等及び福祉用具情報を一元的にデータベース化し、協会ホームページを通じて、市町村の介護保険担当者や福祉用具貸与事業者、利用者等に幅広く情報発信を行った。

《 平成30年3月末現在 情報総数 》

企業情報	788社
用具情報	12,138点

■福祉用具情報の分類別件数

大分類項目		登録件数	構成比(%)
03	治療訓練用具	838	6.9
06	義肢・装具	22	0.2
09	パーソナルケア関連用具	1,423	11.7
12	移動機器	4,797	39.5
15	家事用具	25	0.2
18	家具・建具・建築設備	4,261	35.1
21	コミュニケーション関連用具	691	5.7
24	操作用具	21	0.2
27	環境改善機器・操作用具	39	0.3
30	レクリエーション用具	5	0.1
89	その他の用具	16	0.1
合 計		12,138	100.0

■介護保険対象用具(用具情報のうち)

貸 与	8,798点
購 入	1,284点
計	10,082点

■登録件数の推移

事業年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
企業情報件数 (対前年度増減)	636 (39)	663 (27)	712 (49)	749 (37)	788 (39)
用具情報件数 (対前年度増減)	8,367 (695)	8,999 (632)	9,702 (703)	10,551 (849)	12,138 (1,587)

(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業

当協会のホームページを活用して、障害のある方や介護される方等から、福祉用具に関するご意見・ご要望、お困り事等の情報（平成30年3月31日現在 705件）を収集し、これをメーカーや研究者等へ提供することにより、障害者や高齢者等が真に必要とする使い勝手の良い用具の研究開発を推進する事業を行った。

また、情報の投稿や検索の利便性を考慮し、携帯端末からも投稿等ができるようになっている。

(3) 補装具製作者情報システム事業

障害者総合支援法による補装具費支給制度は、障害者と補装具製作者との契約による制度であることから、障害者や市町村の担当者が義肢製作所の所在地や取扱い種目等の情報を適切に選定できるようにするため、当協会のホームページから情報提供を行っている。

《 平成30年3月末現在 情報総数 》

義肢製作所	257製作所
-------	--------

(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業

障害者総合支援法に基づく義肢装具等の完成用部品については、利用者の身体状況や使用環境に適合した適切な完成用部品が選定されるよう、当該部品の対象者やその効果、また適応範囲や調整方法等についての詳細な情報を当協会のホームページから情報発信している。

《 平成30年3月末現在 情報総数 》

企業情報	32社
部品情報	1,444点
(内 訳)	
殻構造義肢	329点
骨格構造義肢	649点
装具	205点
座位保持装置	261点

2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）

（1）福祉用具プランナー養成事業

福祉用具の効果的な使用と普及促進を図るため、福祉用具の選定や使用方法等に関する専門職として、さらに福祉用具専門相談員等に対する適切な支援、助言者としての福祉用具プランナーを育成することを目的として研修会を実施した。（修了者累計 14,323 名）

さらに、福祉用具プランナーの更なる質の担保及びその能力の適切な認定等を図るため平成27年度から試験委員会を設置しているほか、5年を単位とする更新制度を行っている。（更新者累計 1,205 名）

また、福祉用具プランナーのさらなる質の向上、福祉用具プランナー研修等の指導者（講師）養成、福祉用具レンタル事業者等の管理職養成を目的に、福祉用具プランナー研修の上級資格である「福祉用具プランナー管理指導者」の養成研修を実施した。（累計 101 名）

① 福祉用具プランナー養成研修

1) テクノエイド協会主催

- ・ eラーニング研修期間 平成29年12月6日（水）～平成30年1月31日（水）
- ・ 集合研修期間 平成30年2月17日（土）～23日（金）
- ・ 開催地 東京
- ・ 修了者 44名

2) 他団体主催（テクノエイド協会共催等）

a) 介護実習・普及センター

- ・ 開催地 北海道、茨城、富山、大分
- ・ 修了者 64名

b) その他 関係団体

- ・ 開催地 北海道、宮城、東京、長野、愛知、滋賀、大阪、広島、福岡
- ・ 修了者 337名

3) 教育機関主催（新潟医療福祉大学、西武学園医学技術専門学校、神戸医療福祉専門学校）

- ・ 開催地 新潟、東京、兵庫
- ・ 修了者 33名

■修了者の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
修了者 (対前年度増減)	372 (△17)	621 (249)	530 (△91)	570 (40)	478 (△92)

② 福祉用具プランナー管理指導者養成研修

開催コース	研修期間	開催地	受講者数
福祉用具工学コース	H29.7.15(土)～21(金)	東京	21名
管理・指導コース	H30.1.6(土)～12(金)	東京	20名

(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施

介護保険制度において可搬型階段昇降機の貸与事業者（福祉用具専門相談員）は、メーカー等による操作講習を受講すること、また貸与の際には利用者の家族等に実際に昇降機を使用させながら操作指導を行うことが義務付けられている。

従って「可搬型階段昇降機安全推進連絡会」（国内メーカー等）と連携し、可搬型階段昇降機の安全指導員講習（基礎講習及び機種別講習）を実施し、一定の水準に達した者に可搬型階段昇降機安全指導員資格証を交付した。（協会は基礎講習を実施）（安全指導員資格証交付者数累計 2,261 名）

① 基礎講習開催実績

1) テクノエイド協会主催

- ・開催地 宮城、東京、大阪
- ・修了者 205名

2) 教育機関主催（国際医療福祉大学）

- ・開催地 東京
- ・修了者 3名

② 可搬型階段昇降機安全指導員資格証の交付実績

- ・交付者数 197名

■基礎講習修了者及び資格証交付実績の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
基礎講習修了者 (対前年度増減)	153 (△150)	175 (22)	360 (185)	328 (△32)	208 (△120)
資格証交付実績 (対前年度増減)	151 (11)	104 (△47)	144 (40)	221 (77)	197 (△24)

(3) リフトリーダー養成事業

施設等介護従事者の腰痛予防のため職業定着支援助成金（厚生労働省職業安定局）を活用してリフト等福祉用具を導入する際に、施設内で計画・相談・研修・指導の中核となる人材であるリフトリーダーの養成研修を実施した。（修了者累計 3,847 名）

○リフトリーダー養成研修開催実績（テクノエイド協会が共催）

①介護実習・普及センター主催

- ・開催地 茨城、富山、大分
- ・修了者 138名

②各都道府県介護福祉士会主催

- ・開催地 岡山、宮崎
- ・修了者 52名

③JASPA介護リフト普及協会他

- ・開催地 岩手、宮城、栃木、東京、山梨、三重、滋賀、愛知、大阪、兵庫、鳥取、福岡、熊本、鹿児島
- ・修了者 455名

④教育機関主催（国際医療福祉大学、飯田女子短期大学）

- ・開催地 東京、長野
- ・修了者 29名

■修了者の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
修了者 (対前年度増減)	398 (297)	604 (206)	630 (26)	516 (△114)	674 (158)

(4) 高齢者のための車椅子フィッティングセミナー

車椅子の相談に携わる福祉用具プランナーや福祉用具貸与事業者を対象として、シーティングの基礎知識・技術、車椅子の選定・調整等を習得させ、その資質の向上を図るためのセミナーを実施した。

会場	開催日	受講者数
東京会場	H29. 5. 11(木)～12(金)	30名
沖縄会場	H29. 12. 14(木)～15(金)	42名

(5) 認定補聴器技能者の養成

補聴器の安全で効果的な利用を推進するため、補聴器の選定等の相談に応じ、購入希望者に対する適合調整を実施し、使用指導を行うために必要な補聴器に関する知識及び技能の習得を目的とした認定補聴器技能者の養成講習を行うとともに、講習修了者を対象とする認定補聴器技能者認定試験を実施した。

また、「認定補聴器技能者」を商標登録し社会的認知の普及を図るとともに、高齢者の聞こえの問題に対する気づき、認定補聴器技能者と認定補聴器専門店を国民に広く普及させるための広報動画を製作し、公共交通機関での広報を行った。

なお、認定補聴器技能者が在籍する補聴器販売店の所在地等を地図上で検索できるよう当協会ホームページから情報提供している。

① 認定補聴器技能者養成講習会を次のとおり実施した。

1) 第Ⅰ期養成課程のeラーニング

区 分	受講期間	受講者数	修了者数
第Ⅰ期養成課程のeラーニング	H29.7.1(土) ～10.31(火)	564名	534名

2) 第Ⅰ期養成課程のスクーリング

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H30.1.25(木) ～1.26(金)	東 京	266名	256名
第2回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H30.2.8(木) ～2.9(金)	東 京	232名	227名
合 計			498名	483名

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

3) 第Ⅱ期養成課程の集合講習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H29.10.9(月) ～10.13(金)	東 京	193名	187名
第2回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H29.11.13(月) ～11.17(金)	東 京	285名	276名
合 計			478名	463名

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

4) 第Ⅲ期養成課程の実技実習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H29.8.24(木) ～8.25(金)	東 京	238名	238名
第2回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H29.8.31(木) ～9.1(金)	東 京	195名	195名
合 計			433名	433名

5) 第Ⅳ期養成課程の集合講習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数
福岡開催	H29.6.27(火)	福 岡	56名
大阪開催	H29.7.6(木)	大 阪	113名
東京開催	H29.7.28(金)	有 明	186名
合 計			355名

6) 認定補聴器技能者試験

区 分	試 験 日	場 所	出願者 (名)	受験者 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
第25回認定補聴器 技能者試験	H29.11.2(金)	東 京	354	352	302	85.8

認定補聴器技能者試験合格者累計: 4, 313名(平成5年第1回～平成29年度第25回)

■受講者及び受験者の推移

	第Ⅰ期養成課程 eラーニング	第Ⅰ期養成課程 スクーリング	第Ⅱ期養成課程 集合講習	第Ⅲ期養成課程 実技実習	第Ⅳ期養成課程 集合講習	認定補聴器 技能者試験
平成27年度 (対前年度増減)	542 (113)	491 (102)	356 (△18)	365 (0)	342 (21)	356 (△26)
平成28年度 (対前年度増減)	578 (36)	492 (1)	442 (86)	363 (△2)	351 (9)	369 (13)
平成29年度 (対前年度増減)	564 (△14)	498 (6)	478 (36)	433 (70)	355 (4)	352 (△17)

② 認定補聴器技能者に対する講習を次のとおり実施した。

(資格更新のため、5年以内に指定された7科目の講習受講が必要)

区 分	課 目	開 催 日	場 所	受講者数
名古屋開催	音声・言語、フィッティング、臨床医学、接遇	H29.6.21(水)	名古屋	249名
大阪開催	障害者福祉・リハ、法規、補聴器の機能・音響、フィッティング	H29.7.14(金)	大 阪	302名
札幌開催	法規、臨床医学、音声・言語、フィッティング	H29.7.19(水)	札 幌	70名
福岡開催	接遇、臨床医学、音声・言語、フィッティング	H29.9.5(火)	福 岡	194名
仙台開催	障害者福祉・リハ、接遇、フィッティング、補聴器の機能・音響	H29.9.15(金)	仙 台	120名
東京開催	法規、臨床医学、補聴器の機能・音響、障害者福祉・リハ	H29.9.22(金)	有 明	421名
合 計				1, 356名

3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）

(18,191 千円)

(1) 臨床的評価事業

福祉用具を利用する人の状態像や使用場面に着目して、製品の「安全性」や「利便性（使い勝手）」等を評価し、一定の基準を満たしたものとして認証された用具についての情報を提供しており、平成29年度末で、122件が認証されている。

また、平成29年度において新規にJIS制定された体位変換用具のうち、介護保険の対象となるスライディングシート、及び据置形手すりの評価基準を作成した。

(2) ヒヤリハット等検証事業

福祉用具関係者を対象とした福祉用具使用のリスクマネジメントの能力を高める福祉用具安全推進員研修会やヒヤリハット情報を収集しイラストを活用した解説を提供する事業等を行った。

また、福祉用具を安全に利用するためのハンドブックを作成した。

①福祉用具安全推進員研修会の開催

- ・開催地 東京、福岡
- ・修了者 84名

②福祉用具ヒヤリハット等事例収集及び提供

「製品に起因しない事故」や「ヒヤリハット情報」等を福祉用具安全推進員の受講者から新たに32事例を追加収集し、類似の事例等を除いて合計351事例を協会ホームページから情報提供した。

③福祉用具を安全に利用するためのハンドブック作成

福祉用具ヒヤリハット情報を周知・啓発させるため、ハンドブックを作成した。

4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）

(1) 厚生労働省の補助金等による事業

① 福祉機器開発普及等事業(7,922 千円)

完成用部品データベースシステムを活用し、障害者福祉の現場の方々の手軽に持ち出し、閲覧しやすい完成用部品に係る情報のあり方を検討するとともに、実用的な「義肢装具等完成用部品ハンドブック」の作成について検討し、完成に至るまでの手法を開発した。

② 補装具費支給制度における借受け導入に向けた研修等のあり方に関する研究(4,000 千円)

補装具費支給制度においては、平成30年4月より「購入」及び「修理」に加え、「借受け」に係る費用が新たに支給対象となった。本事業では、補装具費の支給・決定及び判定等に携わる関連機関等が新たに導入される借受けの具体的な内容を正しく理解し、適切かつ効果的な制度利用を推進できるようガイドブックを作成し、全国の市町村及び更生相談所等へ配付した。

③障害者自立支援機器等開発促進事業(147,429 千円)

1) 障害者自立支援機器開発促進事業

障害者の自立や社会参加の促進の観点から、障害者のニーズと開発者のシーズのマッチングを図りながら、マーケットが小さく事業化や実用的製品化がなかなか進まない支援機器について、開発企業が障害者と連携して開発する取り組みに助成を行うことで新たな企業の参入を促し、また、各企業が適切な価格で障害者が使いやすい機器を製品化し、普及を図る取組みを行った。

・応募案件 51 件 採択案件 16 件

2) シーズ・ニーズマッチング強化事業

障害当事者のニーズをよりの確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく、障害当事者・団体と開発メーカー等によるシーズ・ニーズマッチング交流会を開催した。交流会では、開発を支援する機関も交えて機器開発に向けた活発な交流の場を設けた。

また、交流会ではアンケート調査を実施し、その結果一般来場者と出展者等の交流が効果的に行われたことが確認された。

【大阪開催】

- ・開催日 平成29年12月19日(火)～20日(水)
- ・場所 OMM(大阪マーチャンダイズマート)
- ・出展参加 64企業・団体
- ・来場者 307名

【福岡開催】

- ・開催日 平成30年1月16日(火)～17日(水)
- ・場所 FFB HALL 福岡ファッションビル
- ・出展参加 52企業・団体
- ・来場者 134名

【東京開催】

- ・開催日 平成30年2月20日(火)～21日(水)
- ・場所 TOC有明
- ・出展参加 90企業・団体
- ・来場者 385名

④ 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業(73,980 千円)

高齢者介護の現場において、真に必要なとされる福祉用具・介護ロボット（以下「介護機器等」）の開発に資するため、昨年度に引き続き、開発早期段階の介護機器等を専門職が助言する「アドバイス支援事業」と、実際の介護現場において使い勝手のチェック等を行う「モニター調査事業」を実施した。

一方、国民の誰もが介護ロボットについて、必要な知識が得られるよう普及・啓発を促進するため、全国9カ所で介護機器等の展示・体験などを行う介護ロボット普及モデル事業や介護ロボットの展示、シンポジウムなどを開催した。

⑤ 福祉用具貸与価格の見える化に関する研究事業（14,526 千円）

介護保険における福祉用具貸与価格の在り方については、平成28年12月、社会保障審議会介護保険部会において取りまとめられた「介護保険制度の見直しに関する意見書」により、全ての福祉用具貸与の全国平均貸与価格を公表するとともに、福祉用具専門相談員に対して、貸与しようとする商品の全国平均貸与価格等を説明することや、機能や価格帯の異なる複数商品を提示することを義務づけ、さらには適切な貸与価格を確保するため一定の上限を設けることが適当であるとされた。

こうした状況を踏まえ、本事業では、福祉用具貸与の保険給付がなされているTAIS登録された商品以外の福祉用具についても、新たに届出をしていただくシステムを構築し、当該用具にコード付けを行い、もって広く周知することにより、介護給付費請求書へのコード記載の徹底を図る仕組みを設けた。

加えて、本事業では、TAISも含めコードを付与した全ての用具情報等を活用し、国民健康保険中央会等と連携して、当該用具に係る「全国平均貸与価格」及びその上限額となる「1標準偏差」等の価格情報を公表するシステムの在り方や手順を検討するとともに、実際に、介護保険福祉用具貸与価格情報公表システムを開発した。

(2) 消費生活協同組合の助成金による事業

○消費生活協同組合助成金事業(4,000 千円)

認知症を抱える家族や福祉用具貸与事業者等に対し、認知症高齢者の生活に役立つ福祉用具情報を伝えるため、成功事例の現地調査や専門家チームでの検討等を通して、情報入手や選定・活用方法等について取りまとめ冊子を作成した。

冊子名	福祉用具シリーズ Vol.22 「認知症高齢者の生活に役立つ道具たち」
印刷部数	3,000部
主な配布先	都道府県・政令指定都市、中核市、介護実習・普及センター 老人施設協議会、ユニットケア実施研修施設 他

5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）

義肢装具士法による指定試験機関として、第31回義肢装具士国家試験を実施した。

- ・試験日 平成30年2月23日（金）
- ・試験地 東京
- ・合格発表 平成30年3月28日（水）

■試験結果

受験者数	合格者数	合格率
232人	198人	85.3%

第1回～第31回までの累積合格者数は5,323名

■受験者、合格者及び合格率の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受験者数 (対前年度増減)	221 (△22)	264 (43)	233 (△31)	254 (21)	232 (△22)
合格者数 (対前年度増減)	183 (△26)	238 (55)	196 (△42)	221 (25)	198 (△23)
合格率	82.8%	90.2%	84.1%	87.0%	85.3%

6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）

補聴器の適正な利用・普及の一層の推進を図るため、所要の人的及び物的要件並びに事業運営上の基準に適合している補聴器販売店を「認定補聴器専門店」と認定し、認定補聴器専門店に関する情報を当協会ホームページから情報提供している。

また、「認定補聴器専門店」および「認定補聴器専門店マーク」を商標登録し、国民に広く普及を図っている。

平成29年度新規認定	38店
平成29年度更新認定	78店
平成30年度認定店	777店

7. 法人自主事業

(1) 設立30周年記念事業

①設立30周年記念フォトコンテスト

設立30周年記念事業の一環として、「福祉用具と笑顔」をテーマに福祉用具と利用者、介護者などの笑顔を取めた写真の募集を行い、その入賞作品を当協会ホームページで公表するとともに、最優秀賞の受賞者を記念式典で表彰した。

②設立30周年記念式典・祝賀会

- ・日 時：平成30年1月18日（木）14：00～19：00
- ・会 場：アルカディア市ヶ谷（霧島の間、阿蘇の間）
- ・参加者：記念式典110名、祝賀会119名
- ・内 容：記念式典 来賓挨拶、感謝状贈呈、フォトコンテスト表彰、記念講演
懇 親 会 来賓挨拶

(2) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」としての役割を果たすための連携・支援

①全国福祉用具相談・研修機関協議会の支援

福祉用具関係団体、メーカーなどを会員とし、政策提言活動を行う「全国福祉用具相談・研修機関協議会」の全国会議等の開催支援及び通常活動の事務支援を行った。

1) 全国会議の開催

- ・開催期間 平成29年10月26日（木）～10月27日（金）
- ・開催地 主婦会館プラザエフ（東京都）
- ・参加者 97名

2) 役員会（年5回）の開催

(3) 啓発誌の発行

啓発誌「アシスティブ・プロダクツ」を作成し、都道府県、関係機関等に配布した。

Vol	内 容
Vol15	テーマ「道具の先にあるもの。」

(4) 広報活動

- ① 「福祉用具の日」推進事業等に関連し、普及促進のためのパンフレット等を作成し、配布等を行った。
- ② 国際福祉機器展等への出展
 - 第44回 国際福祉機器展（期間 H29. 9. 27～29） 東京ビッグサイト

(5) 福祉用具の規格化に関する事業

① I S O（国際標準化機構）に関する国内審議団体としての事業

ISO/TC173（リハビリテーション機器システムに係る専門委員会）/SC2（用語と分類に係る分科委員会）国内委員会の事務局として業務を行い、国内検討委員会の開催及び委員等をSC2/WG12（用具と分類に係る作業グループ）国際会議（ケルン）に派遣し国際規格改定に向けた積極的な審議、提案を行った。

② I S O（国際標準化機構）に関する国際幹事としての事業

日本工業調査会より国際幹事引受けの承認を受け、ISO/TC173（リハビリテーション機器システムに係る専門委員会）/SC2（用語と分類に係る分科委員会）の国際幹事としての業務を行った。

(6) その他の事業

①海外調査の企画支援

テクノエイド協会の企画により、ヨーロッパ先進国における福祉用具開発・普及の状況、地域ケアシステム等の実情視察のための視察団を派遣した。

- ・ 訪問国 ドイツ
- ・ 期 間 視 察コース 平成29年10月3日（火）～10日（火）（8日間）
展示会コース 平成29年10月3日（火）～ 8日（日）（6日間）
- ・ 参加者 26名（視察コース：20名、展示会コース：6名）

②「金沢福祉用具情報プラザ」の運営に係る助言・指導等

展示福祉用具選定部会における助言等

- ・ 日 時：平成29年11月8日（水）
- ・ 場 所：金沢福祉用具情報プラザ

③福祉用具プランナー研究ネットワーク（略称：プラネット）の事務支援

平成29年7月9日（日）に愛知県半田市において第3回福祉用具プランナー研究ネットワーク研究大会の開催支援と、その後の事務処理を行った。（会員数468名）

④関係団体の行事等に対する後援、協賛（年間50事業等）

8. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）

福祉用具について学習する者のために、福祉用具関連書籍の販売を行っている。

書 籍 名	販売部数
福祉用具支援論	1 2 5
自助具ハンドブック	6 5
計	1 9 0

Ⅱ. 理事会・評議員会の開催状況

開催年月日	回次	主な議題等	出席等
平成29年6月6日	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ①平成28年度事業報告及び決算 ②第1回評議員会の開催 ・報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ①基本財産の運用状況について ②職務の執行状況について 	決議に必要な出席理事の数8名(出席12名、欠席3名)、監事出席2名
平成29年6月20日	第1回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ①平成28年度事業報告及び決算 ②任期満了に伴う役員選任 ・報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ①基本財産の運用状況について ②職務の執行状況について 	決議に必要な出席評議員の数8名(出席11名、欠席4名)、理事出席2名
平成29年6月30日	第2回理事会 (書面)	<ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 理事長及び常務理事の選定 	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成29年12月17日	第3回理事会 (書面)	<ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 平成29年度事業計画及び予算の変更 	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成30年2月6日	第4回理事会 (書面)	<ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 第2回評議員会の開催 	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成30年2月27日	第5回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 平成30年度事業計画及び予算 ・報告事項 職務の執行状況について 	決議に必要な出席理事の数8名(出席13名、欠席2名)、監事出席2名

開催年月日	回 次	主 な 議 題 等	出 席 等
平成30年2月27日	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・決議事項 平成30年度事業計画及び予算 ・報告事項 職務の執行状況について 	決議に必要な出席評議員の数8名(出席11名、欠席4名)、理事出席2名

Ⅲ. 役員の異動

1. 平成29年6月20日 第1回評議員会

(1) 任期満了に伴う理事の選任・退任

氏名	摘要	所属等
大橋謙策	重任	(公財) テクノエイド協会
長田信一	重任	(公財) テクノエイド協会
井上清恆	重任	(一社) 日本補聴器工業会 理事長
江波戸一敏	新任	(社福) 浴風会 専務理事
川村慶	重任	(一社) 日本車椅子シーティング協会 代表理事
小林光俊	重任	学校法人敬心学園 理事長
澤村誠志	重任	兵庫県立総合リハビリテーションセンター 顧問
杉原素子	重任	国際医療福祉大学成田保健医療学部 学部長
助川未枝保	新任	(社福) 六親会 船橋市三山・田喜野井地域包括支援センター長
鈴木邦彦	重任	(公社) 日本医師会 常任理事
諏訪基	重任	国立障害者リハビリテーション研究所 顧問
田中徹二	重任	(社福) 日本点字図書館 理事長
徳田章三	重任	(一社) 日本義肢協会 理事長
日野博愛	重任	(社福) 全社協 全国身体障害者施設協議会 会長
山下和洋	重任	日本在宅医療福祉協会 副会長

氏名	摘要	所属等
唐木美代子	任期満了	前 山梨県北杜市市民部 介護支援課長
木村晴恵	任期満了	(社福) 洛東園 顧問・評議員

(2) 任期満了に伴う監事の選任・退任

氏名	摘要	所属等
瀬山 剛	重任	港総合会計事務所 公認会計士・税理士
山田 秀昭	新任	(一財)保健福祉広報協会 常務理事

氏名	摘要	所属等
福田 博美	任期満了	前(社)全国保育士養成協議会 理事

2. 平成29年6月30日 第2回理事会

理事長及び常務理事の選定

役職名	氏名	摘要
理事長	大橋 謙策	再任
常務理事	長田 信一	再任

3. 評議員の任期

平成27年6月18日から平成31年6月定時評議員会終結時まで

IV. 賛助会員の現況

1. 会員の構成（平成30年3月末現在）

法人会員：71団体（93口） 個人会員：8名（8口）

【内 訳】

属 性	会員数	構成比
福祉用具製造事業者	45	57.0%
福祉用具供給事業者	2	2.5%
関係団体	13	16.5%
その他の企業	11	13.9%
個人	8	10.1%
計	79	100%

2. 入会及び退会

○入会（法人1団体、個人7名）

○退会（法人2団体、個人2名）

V. 委員会等の開催状況（テクノエイド協会が主催等を行うもの）

開催日	行事等
4月21日	認定補聴器専門店 登録申請手続き説明会
5月9日	障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（東京・主婦会館）
5月10日	障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（愛知・安保ホール）
5月11日	高齢者のためのフィッティングセミナー（江戸川）～12日 障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（大阪・新大阪丸ビル）
5月12日	認定補聴器専門店 登録申請手続き説明会 障害者自立支援機器等開発促進事業 公募説明会（福岡・エイムアテイン）
5月16日	障害者自立支援機器等開発促進事業 第1回管理運営委員会 会計士監査
5月24日	監事監査
5月31日	福祉用具シリーズ 小冊子作成委員会
6月6日	平成29年度第1回理事会
6月9日	可搬型階段昇降機基礎講習（仙台）
6月11日	福祉用具プランナー試験委員会
6月19日	第1回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
6月20日	平成29年度第1回評議員会
6月21日	認定補聴器技能者に対する講習会（名古屋）
6月23日	可搬型階段昇降機基礎講習
6月27日	認定補聴器技能者第Ⅳ期講習会（福岡）
7月2日	第2回福祉用具プランナー試験委員会
7月4日	福祉用具シリーズ 小冊子作成委員会
7月5日	障害者自立支援機器等開発促進事業 第1回審査委員会（主婦会館）
7月6日	認定補聴器技能者第Ⅳ期講習会（大阪）
7月10日	認定補聴器専門店 書類審査委員会議
7月14日	認定補聴器技能者に対する講習会（大阪）
7月15日	福祉用具プランナー管理指導者養成研修「福祉用具工学コース」～21日
7月19日	認定補聴器技能者に対する講習会（札幌） シーズ・ニーズマッチング交流会企画運営委員会（主婦会館）
7月24日	義肢装具士国家試験 方針決定・出題依頼会議
7月26日	介護ロボット普及モデル事業 実施機関事務打合せ会～27日
7月28日	認定補聴器技能者第Ⅳ期講習会（TOC有明）
8月1日	介護ロボット等モニター調査事業 第1回委員会（ベルサール飯田橋駅前）
8月4日	リフトリーダー研修（都財団）～5日 認定補聴器専門店 実地調査委員会議
8月10日	障害者自立支援機器等開発促進事業 補助金事務及び倫理審査、実証試験に係る事務説明会
8月15日	福祉用具シリーズ 小冊子作成委員会
8月18日	福祉用具貸与価格の見える化に関する研究事業 第2回事業推進会議

開催日	行事等
8月24日	認定補聴器技能者第Ⅲ期養成課程講習会 日程①（TOC有明）～25日 障害者自立支援機器等開発促進事業 第2回運営管理委員会
8月29日	補聴器協議会
8月31日	認定補聴器技能者第Ⅲ期養成課程講習会 日程②（TOC有明）～9月1日
9月5日	認定補聴器技能者に対する講習会（福岡）
9月8日	補聴器技能者試験部会
9月11日	義肢装具士国家試験 問題選定会議
9月15日	認定補聴器技能者に対する講習会（仙台）
9月19日	福祉用具シリーズ 小冊子作成委員会
9月22日	認定補聴器技能者に対する講習会（TOC有明） 可搬型階段昇降機安全指導員講習（大阪）
9月29日	補聴器技能者試験部会
10月3日	REHACARE 2017 海外視察（ドイツ）～10日
10月9日	認定補聴器技能者第Ⅱ期養成課程集合研修（TOC有明）～13日
10月16日	義肢装具士国家試験 問題決定会議
10月17日	第1回障害者自立支援機器等開発促進事業 アドバイス支援相談会（TKP飯田橋）
10月19日	福祉用具臨床の評価事業 認証委員会 介護ロボットモニター調査 専門家相談
10月26日	第1回義肢装具等完成用部品ハンドブック作成検討委員会
10月30日	第1回介護ロボットメーカー連絡会議（主婦会館） 福祉用具シリーズ 小冊子作成委員会
11月1日	第2回補装具費支給制度における借受け導入に向けた研修等のあり方に関する調査委員会
11月2日	認定補聴器技能者試験（TOC有明）
11月7日	認定補聴器技能者試験採点作業 福祉用具臨床の評価事業 安全推進員研修会（主婦会館）
11月8日	認定補聴器技能者試験採点作業
11月9日	認定補聴器技能者試験採点作業
11月10日	福祉用具臨床の評価事業 安全推進員研修会（福岡）
11月13日	認定補聴器技能者第Ⅱ期養成課程集合研修（TOC有明）～17日 義肢装具士国家試験 問題検閲会議
11月14日	福祉用具臨床の評価事業 基準部会
11月20日	認定補聴器技能者試験採点作業 第2回シーズ・ニーズマッチング交流会企画運営委員会（主婦会館）
11月22日	認定補聴器技能者試験採点作業
11月24日	第2回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
11月27日	第3回運営管理委員会
11月28日	認定補聴器技能者試験採点作業
11月29日	福祉用具シリーズ 小冊子委員会
12月1日	認定補聴器技能者試験採点作業
12月6日	開発促進事業第2回審査委員会（ベルサーレ神保町）
12月8日	福祉用具臨床の評価事業 基準部会ワーキンググループ

開催日	行事等
12月11日	義肢装具士国家試験 問題校正会議 第3回障害者自立支援機器等開発促進事業 アドバイス支援相談会（TKP 飯田橋）
12月12日	補聴器技能者試験部会 合否判定会議
12月14日	車椅子フィッティングセミナー（沖縄）～15日 「フォトコンテスト」審査委員会
12月15日	認定補聴器技能者第Ⅰ期スクーリング耳型採取指導員打合せ
12月19日	ニーズ・シーズマッチング交流会（大阪マーチャングイズマート）～20日 ISO国内委員会
12月21日	福祉用具臨床の評価事業 事例検証委員会
12月27日	第3回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
1月6日	福祉用具プランナー管理指導者養成研修 ～12日
1月15日	福祉用具臨床の評価事業 基準部会WG
1月16日	ニーズ・シーズマッチング交流会（福岡ファッションビル）～17日
1月18日	設立30周年記念式典・祝賀会（私学会館）
1月19日	義肢装具士国家試験 問題最終校正会議
1月23日	補聴器技能者養成部会
1月24日	第3回補装具費支給制度における借受け導入に向けた研修等のあり方に関する調査委員会
1月25日	認定補聴器技能者第Ⅰ期スクーリング日程①（TOC有明）～26日
1月26日	義肢装具等完成用部品ハンドブック作成 第2回 検討委員会
2月2日	可搬型階段昇降機基礎講習
2月5日	補装具費支給制度における借受けに関するヒアリング調査（青森更生相談所他）～6日
2月8日	認定補聴器技能者第Ⅰ期スクーリング日程②（TOC有明）～9日
2月10日	認定補聴器専門店実地調査委員会議 認定補聴器専門店審査部会
2月17日	福祉用具臨床の評価事業 事例検証委員会（都財団） 福祉用具プランナー研修（都財団）～23日
2月20日	ニーズ・シーズマッチング交流会（TOC有明）～21日
2月21日	障害者自立支援機器等開発促進事業第3回審査委員会（TOC有明） 補聴器協議会
2月23日	第31回義肢装具士国家試験（TOC有明） 可搬型階段昇降機基礎講習
2月27日	平成29年度第5回理事会・第2回評議員会
2月28日	可搬型階段昇降機講習（大宮） 第2回介護ロボットモニター調査検討委員会
3月1日	福祉用具臨床の評価事業 基準部会
3月7日	第4回補装具費支給制度における借受け導入に向けた研修等のあり方に関する調査委員会
3月8日	第4回自立支援機器開発促進事業 運営管理委員会
3月9日	福祉用具臨床の評価事業 事例検証委員会
3月12日	義肢装具士国家試験 問題審査・合否案決定会議
3月13日	第4回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
3月26日	福祉用具臨床の評価事業 第2回認証委員会
3月28日	義肢装具士国家試験 合格発表

